

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 ―「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える―

開催地： 高知県

グループ：

土佐犬♡

2024.07.29

生成AIが与える悪影響と改善策

フェイクニュースの例

X(旧Twitter)で拡散されたフェイクニュース➡

多くの人を混乱させた。

あとから嘘だと分かったが投稿者には沢山の批判が
よせられた。

投稿者は逮捕されました。



なぜフェイクニュースが拡散されるのか

- ♥️ 拡散する人は誤情報と思ってない（善意）
- ♥️ 誤情報で世の中を混乱させるため（悪意）
- ♥️ 自分の思想にあった考えを様々な人に知ってもらうため。
- ♥️ 誤情報を拡散して注目を集めて満足感を得るため
- ♥️ 注目を浴びやすいように誇張して投稿をするから。

生成AIのポジティブな活用方法

- ♥ 手術の説明などを生成AIを使い患者に分かりやすいようにする。
- ♥ 故人の写真や昔の写真を再現してその時の光景を映像化する。
- ♥ 提案をシュミレーションしてアドバイスや結果を予測する。
- ♥ ナビで先の道を予測して運転をサポート。
- ♥ 破損した絵画や写真を生成AIを用いて修復する。
- ♥ 生成AIが大まかな建物の設計図を理想に沿って作成。
- ♥ コーデやメイクを提案、決定してくれる。